

はじめに

子どもに関わる仕事がしたい、やりがいがありそう、教えることが好き、いい先生にめぐりあった、休みが多そう、安定しているなどの理由で教師になりたいと思っている人も多いと思います。あなたは、どんな人に対して何を教えたいのでしょうか？ その希望によって、どの学校の教師になるか変わってきます。私の場合、大学時代に中学校の英語の教師を目指していましたが、スイミングスクールでコーチのアルバイトをして、小学生がなついてくれてとてもかわいく思ったので、大学を出て通信教育で小学校教諭の免許を取り、採用テストをうけてなりました。以来、30年ほど勤めています。

皆さんは、小学校に通っていた時、小学生の目から見た先生の印象はどんなでしたか？ 小学校の教師に接してきた分、いろんな姿が思いつくことでしょうか。外からだけでなく、その全体像を少しでもつかんでもらえたらと思います。

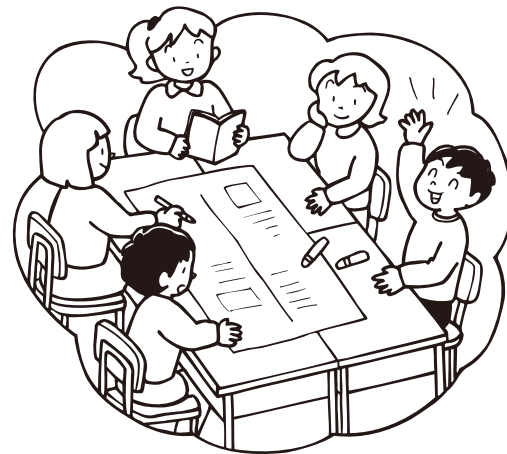
授業が基本

小学校では、基本的に一人の教師が全教科を教えています。23年度からは、5、6年に週1回の英語も担任が教えなければならなくなりました。子どもたちに学力をつけるための基本となるのは授業です。教師は、質の高い指導を目指して毎時間奮闘しています。板書や発問を考えたり、教材を工夫して作ったり、45分間の計画を立ててのぞみます。どうしたら学力を高めることができるか、教師である限り追求しなければならぬ大きな課題です。そのために、学校内で研究授業をして教師どうしで見せ合い意見交換したり、講師を招いて話を聞いたり、

夏休みなどに研修を受けたりしています。また、授業は生活指導の場面でもあります。学習用具の忘れ物をした子、話を聞いていない子、思いやりに欠ける発言があれば指導します。常に学級全体を見渡していなければなりません。工夫した授業をして手ごたえを感じた時ほどうれしいことはありませんし、子どもができるようになったことを一緒に喜ぶのは、教師の仕事ならではだと思えます。

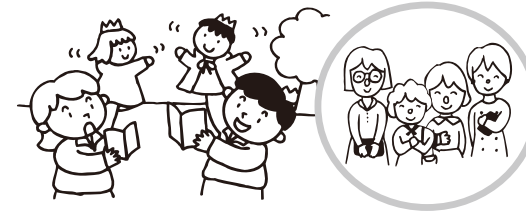
大切な学級経営

係り活動、給食当番、清掃分担、グループ活動など学級経営の方針を立てて実行していきます。子どもたち一人ひとりの個性を尊重するため、よく観察し声かけをしていくことが大切です。人が集まればトラブルも起こります。その時には、みんなで考えてよい仲間作りをしていくチャンスにします。小さな問題を放っておくと大きくなり、解決するのが難しくなります。みんなに目配せして、いやな思いをしている子がいないか、何でも言い合えるクラスなのかをいつも心がける必要があります。



学校行事を通して

教師は、季節感のある1年を送ります。というのも1年間を通して行事があり、その行事を終えるたびに子どもたちの成長していく姿を見ることができます。例えば、しっかり練習して臨んだ運動会や学芸会で、本番に保護者や地域の人たちに拍手をもらった時の誇らしげな顔。友だちと協力し合いながら一つのことをやり遂げた達成感を感じた時、人は大きくなります。その手伝いのできるのが教師です。



外からは見えない仕事

学級、学年の仕事以外に学校全体にかかわる仕事の分担があります。それを校務分掌と呼んでいます。教務部、研修部、生活指導部、健康教育部、庶務部、経理部などに分かれています。ちなみに今年の私の校務分掌は、教務部の学校新聞の作成と研修部の英語教育の推進、健康教育部の給食主任の仕事です。また、各教科、領域などについての部会がおかれ、各学年から担当者が選出されます。ですから、一人の教師がいくつもの部会に所属し、教室では見ることのできないたくさんの仕事をこなすことになります。朝から夕方までクラスの子どもたちと過ごし、放課後も子どもたちを残して勉強をみたり、会議や研修、校務分掌の仕事、明日の授業の教材研究と、教師の仕事は見た目より忙しく、学校ではやりきれず、家に持ち帰ってすることもあります。

終わりに

今、いじめ問題、家庭や学級崩壊、モンスターペアレントなどいろいろな問題が取りざたされています。学校現場で教えていて、現実の厳しさに直面することもしばしばです。毎日悪戦苦闘しているといってもいいかもしれません。それでも、やはり教師の仕事は、やりがいがあります。子どもたちに夢と生きる希望と力を持たせるのが役目だからでしょう。そのために時にはその子どもに必要なことを厳しく要求し、また、その子どもをまるごと受け入れる寛容さがなければなりません。教師は経験することが全部仕事に役立ちます。うれしいこと、悲しいことがわかるとその気持ちに共感できるからです。例えば実子を産んで育てることもそうです。制度面でも整備されているので、女の人の場合、子どもを産んで続けやすい仕事だといえます。教師を目指す人は、何に対しても興味を持ち、トライし、様々な経験をして人間力を磨いてください。現代は、よりよく生きていくために生涯学習が必要な時代です。その基礎力を着ける学校教育はとても大事です。その一端をになう教師の仕事は重要性が増すのではないのでしょうか。

人間力を磨く!

